

セキュリティ



PINコード設定	4-2
PIN1コード入力を設定する.....	4-2
PIN1 / PIN2コードを変更する.....	4-2
無断で利用されたくないとき	4-3
ダイヤルロックを設定する	4-3
オリジナルロックを設定する	4-3
ボタン操作を自動的にロックする.....	4-4
安心遠隔ロックを利用する	4-5
ICカード認証機能を利用する	4-5
電話の発着信制限	4-6
電話番号非通知の電話を受けない.....	4-6
電話帳に登録していない相手からの電話を受けない...	4-6
電話帳に登録していない相手の着信音を無音にする...	4-6
電波OFFモードを設定する	4-6
秘密にしたいデータの設定	4-7
シークレットモードを設定／解除する	4-7
各種データを表示できないようにする	4-7

4



PIN1コード入力を設定する

電源を入れたときにPIN1コードの入力による認証を行うように設定します。

- 1 → 「設定」 → → 「セキュリティ設定」 → → 「PIN設定」 →
- 2 端末暗証番号を入力 →
- 3 「PIN1コード入力設定」 → → 「ON」 → → PIN1コードを入力 →

PIN1 / PIN2コードを変更する

● PIN1コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定しておいてください。

- 1 → 「設定」 → → 「セキュリティ設定」 → → 「PIN設定」 →
- 2 端末暗証番号を入力 →
- 3 「PIN1コード変更」 / 「PIN2コード変更」 →
- 4 現在のPIN1 / PIN2コードを入力 →
- 5 新しいPIN1 / PIN2コードを入力 → → もう一度新しいPIN1 / PIN2コードを入力 →



ダイヤルロックを設定する

ほかの人が使用できないようにダイヤルをロックすることができます。

1 **MENU** ⇒ 「設定」 ⇒ ● ⇒ 「セキュリティ設定」 ⇒ ● ⇒ 「機能別ロック」 ⇒ ●

2 端末暗証番号を入力 ⇒ ●

3 「ダイヤルロック」 ⇒ ●

注意

- ダイヤルロック中に以下の機能を利用した場合、GPSを利用した位置情報の通知はできません。その場合は、基地局情報をもとに算出した位置情報を通知します。
 - 緊急機関（110番、119番、118番）への緊急通報
 - 紛失ケータイ検索サービス
- ダイヤルロック中に、位置ナビは利用できません。

補足

- ダイヤルロック中でも、以下の操作はできます。
 - 電源のON/OFF
 - 緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかける
 - 音声電話/TVコールの着信を受ける

ダイヤルロックを解除する

1 **ダイヤルロック設定中** ⇒ 端末暗証番号を入力 ⇒ ●

端末暗証番号の入力を間違えた場合は、**ESC**を押してから正しい端末暗証番号を入力してください。

補足

- ダイヤルロックの解除に5回続けて失敗すると、本機の電源がOFFになります。電源を入れ、正しい端末暗証番号を入力すると、ダイヤルロックを解除することができます。

オリジナルロックを設定する

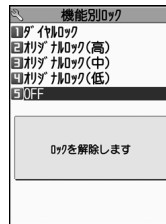
メールや電話帳などの個人情報を利用する機能にロックをかけて、ほかの人にそれらの情報を見られたり、操作されたりすることを防ぎます。また、制限する機能をカスタマイズすることもできます。

- ICカードロックと電話リモートロックについては、P.11-3、P.11-4を参照してください。

オリジナルロックを有効にする

1 **MENU** ⇒ 「設定」 ⇒ ● ⇒ 「セキュリティ設定」 ⇒ ● ⇒ 「機能別ロック」 ⇒ ●

2 端末暗証番号を入力 ⇒ ●



ロック機能選択画面

3 「オリジナルロック（高）」～「オリジナルロック（低）」 ⇒ ●

ロックの対象となっている機能やデータにロックがかかります。

補足

- オリジナルロックのタイトルを変更する場合は、以下のように操作します。
【ロック機能選択画面】で目的の項目を選択 ⇒ **ESC** ⇒ 「タイトル編集」 ⇒ ● ⇒ タイトルを編集 ⇒ ●

オリジナルロック設定中の動作

ロック対象の機能やデータを利用しようとすると、端末暗証番号の入力画面が表示されます。端末暗証番号を入力すると一時的にロックが無効になり、ロック対象の機能やデータを利用できるようになります。待受画面に戻ると、再度ロックが有効になります。



注意

- 「発信・メール送信」と「着信・メール受信表示」の機能は一時解除して利用することはできません。

ロックの対象をカスタマイズする

目的や用途に応じてロックする機能やデータをカスタマイズすることができます。

- ロックが設定されている項目には以下のアイコンが表示されます。
 - : いずれかの項目がロックの対象となっているカテゴリ
 - : すべての項目がロックの対象となっているカテゴリ

機能／データごとにカスタマイズする

- 【ロック機能選択画面】で目的のオリジナルロックを選択
- 設定を変更したいカテゴリを選択
- 設定を変更したいグループを選択
- ロックの対象とする機能を選択

ロックの対象となります。もう一度 を押すと、選択を解除できます。

目的の機能を選択できるまで同じ操作を繰り返します。

- すべての機能を選択／解除する場合
 「全選択」 / 「全選択解除」

5 (3回)

カテゴリ／グループごとにカスタマイズする

- 【ロック機能選択画面】で目的のオリジナルロックを選択
- 設定を変更したいカテゴリを選択 (設定を変更したいグループを選択)
- 「グループ選択」

ロックの対象となります。 「グループ解除」 を押すと、選択を解除できます。
- ()

ボタン操作を自動的にロックする

本機を閉じたときや、何も操作しない状態が一定時間経ったとき、ボタン操作ができないように自動的にロックをかけます。

キー操作ロックを設定する

- 「設定」 「セキュリティ設定」 「キー操作ロック」
- 端末暗証番号を入力
 - 本機を閉じたときにロックする場合
「クローズ時」 「ON」
 - 操作しない状態が一定時間経ったときにロックする場合
「タイマー」 ロックがかかるまでの時間を選択
-

キー操作ロック中の動作

電話の応答、電源のON/OFF以外のボタン操作ができなくなります。

電話の着信時やアラーム通知時など、ボタン操作ができる場合は、画面の下部に「」が表示されます。

補足

- キー操作ロック中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることができます。

キー操作ロックを一時解除する

- キー操作ロック中に端末暗証番号を入力



安心遠隔ロックを利用する

本機を紛失したときなど、パソコンや他の携帯電話からの遠隔操作で、本機の操作をロックすることができます。電源を入れる以外の操作ができなくなります。

「安心遠隔ロック」の詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ (<http://www.softbank.jp>) または本機からMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。

本機からMy SoftBankへアクセスするには以下のように操作します。

▽⇒「メニューリスト」⇒○⇒「My SoftBank」⇒○

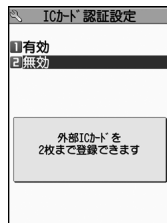
ICカード認証機能を利用する

FeliCaに対応した非接触ICカード（外部ICカード）に重ね合わせるだけで、ダイヤルロックやキー操作ロックを解除したり、端末暗証番号を入力せずにユーザ認証ができるようにします。

- ICカードロック設定中でも、ICカード認証機能を利用することができます。
- 非接触ICカードを2枚まで登録できます。

ICカード認証機能を有効にする

- 1 MENU ⇒ 「設定」 ⇒ ○ ⇒ 「セキュリティ設定」 ⇒ ○ ⇒ 「ICカード認証設定」 ⇒ ○ ⇒ 端末暗証番号を入力 ⇒ ○



ICカード認証設定画面

- 2 「有効」 ⇒ ○ ⇒ 「OK」 ⇒ ○
 - 登録済みの非接触ICカードを有効にする場合 ⇒ 「有効」 ⇒ ○
- 3 非接触ICカードを本機のマークに重ね合わせる

登録されると画面上のマークが消えます。

補足

- ICカード認証機能を無効にする場合は、以下のよう
に操作します。
【ICカード認証設定画面】で「無効」 ⇒ ○ ⇒ 「YES」 / 「NO」 ⇒ ○
登録されている非接触ICカードのデータをすべて
削除する場合は「YES」を、削除しない場合は
「NO」を選択します。

ICカードを登録する

- 1 【ICカード認証設定画面】で ⇒ 「外部ICカード登録」 ⇒ ○
- 2 非接触ICカードを本機のマークに重ね合わせる

登録されると画面上のマークが消えます。

補足

- ICカードの登録を削除する場合は、以下のよう
に操作します。
【ICカード認証設定画面】で ⇒ 「外部ICカード削除」 ⇒ ○ ⇒ 削除するICカードを選択 ⇒ ○ ⇒ ⇒ 「YES」 ⇒ ○



電話番号非通知の電話を受けない

電話番号を通知してこない電話の着信許可／拒否を、非通知理由ごとに設定します。

1 **MENU** → 「設定」 → ● → 「セキュリティ設定」 → ● → 「非通知着信設定」 → ●

2 端末暗証番号を入力 → ●

3 「通知不可能」／「公衆電話」／「非通知設定」 → ●

4 「拒否」 → ●

補足

- 着信を許可する場合は、操作4で以下のように操作します。
「許可」 → ● → 「着信音」／「着信画面」 → ● → 種別を選択 → ● (→フォルダを選択 → ●) → 目的の着信音／着信画面を選択 → ●

電話帳に登録していない相手の電話を受けない

1 **MENU** → 「設定」 → ● → 「セキュリティ設定」 → ● → 「登録外着信拒否」 → ●

2 端末暗証番号を入力 → ●

3 「拒否」 → ●

注意

- 「呼出時間表示設定」(P.4-6)の「無音時間設定」を「ON」に設定している場合は、設定できません。

補足

- 着信を許可する場合は、操作3で「許可」を選択し●を押します。

電話帳に登録していない相手の着信音を無音にする

電話帳に登録されていない相手から電話がかかってきたとき、呼出動作が開始されるまでの時間を設定します(無音時間設定)。「時間内不在着信表示」を「表示しない」にすると、呼出動作が短い迷惑電話などが着信履歴に表示されないため、誤った発信を防ぐことができます。

- 「登録外着信拒否」を「拒否」に設定している場合は、設定できません。

1 **MENU** → 「設定」 → ● → 「着信」 → ● → 「呼出時間表示設定」 → ●

2 「無音時間設定」 → ● → 「ON」 → ● → 呼出動作を開始するまでの時間を入力

3 「時間内不在着信表示」 → ● → 「表示する」／「表示しない」 → ●

補足

- シークレットデータの電話帳の相手から着信があった場合は、「無音時間設定」を「OFF」として電話番号のみ表示されます。
- 「無音時間設定」を「OFF」にすると、0秒で呼び出し動作が開始されます。

電波OFFモードを設定する

電話の発着信、メールの送受信、Yahoo!ケータイの利用ができないように電波OFFモードを設定します。

1 **MENU** → 「設定」 → ● → 「セキュリティ設定」 → ● → 「電波OFFモード」 → ● → 「YES」 → ●
解除する場合は、同じ操作を繰り返します。

補足

- 電波OFFモード中でも、緊急通報番号(110番、119番、118番)へ電話をかけることができます。



シークレットモードを設定／解除する

シークレットデータの電話帳やスケジュール、シークレットフォルダに保管した各データは、通常モードでは表示されなくなります。シークレットモードにすると、シークレットデータも含めたすべてのデータを表示できます。シークレット専用モードにすると、電話帳とスケジュールはシークレットデータのみ表示され、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークは、シークレットデータを含むすべてのデータが表示されます。

シークレットモード／シークレット専用モードを設定する

- 1 ⇒ 「設定」 ⇒ ● ⇒ 「セキュリティ設定」 ⇒ ● ⇒ 「シークレットモード」／「シークレット専用モード」 ⇒ ●
- 2 端末暗証番号を入力 ⇒ ●

シークレットモード／シークレット専用モードを解除する

- 1 待受画面で

各種データを表示できないようにする

ほかの人に見られたくない画像や動画、メールなどのデータをシークレットフォルダに保管しておく、シークレットモードまたはシークレット専用モード以外では表示されなくなります。

- シークレットフォルダに保管できるデータは、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークです。
- メモリカードまたは USIM カードに保管されているデータをシークレットフォルダに保管することはできません。
- データフォルダ内のシークレットフォルダに保存できる容量は、以下のとおりです。
 - ・マイピクチャ：約4Mバイト
 - ・ムービー：約10Mバイト

シークレットフォルダに保管する

- 1 シークレットモード／シークレット専用モードにする
- 2 各種データの一覧画面で目的のデータを選択 ⇒ ⇒ 「シークレットに保管」 ⇒ ●

シークレットフォルダのデータを通常のデータに戻す

- 1 シークレットモード／シークレット専用モードにする
- 2 各種データのフォルダ一覧画面で「シークレット」 ⇒ ●
- 3 元に戻すデータを選択 ⇒ ⇒ 「シークレットから出す」 ⇒ ●
- 4 保存するフォルダを選択 ⇒ ●

補足

- ・シークレットフォルダに保管したデータは、利用できる機能が制限されます。

